

緊急対策特定区間 事業進捗

令和5年8月末時点

※国土交通省の事業対象のみ掲載

江の川中下流域 地区毎の治水対策一覧 (図)

令和3年8月大雨による浸水状況



令和2年7月豪雨による浸水状況



平成30年7月豪雨による浸水状況

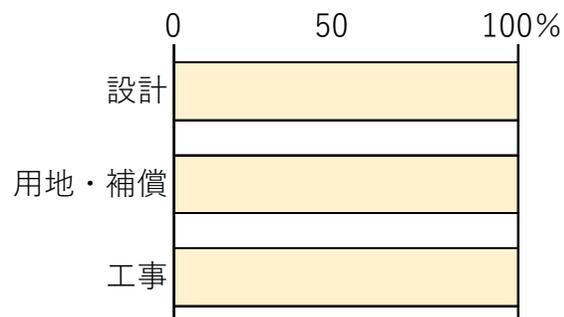


※事業完了地区は地区毎の進捗未掲載

八神(上流)【築堤】

- 八神地区(八神上流地区)については、平成25年度より事業(用地買収)に着手し、上流から築堤整備を実施。
- 堤防部分については、令和3年3月に完成。令和4年3月に国道嵩上げ部分が完了し、一連区間の整備が完了。

進捗



堤防 L=1,180m
(R3年3月完成)

至 桜江町

写真①

八神

写真②

国道261号

江の川

国道嵩上げ
(R4年3月完成)

至 八神下流地区

H30年7月豪雨浸水範囲

H30年7月洪水(写真①)



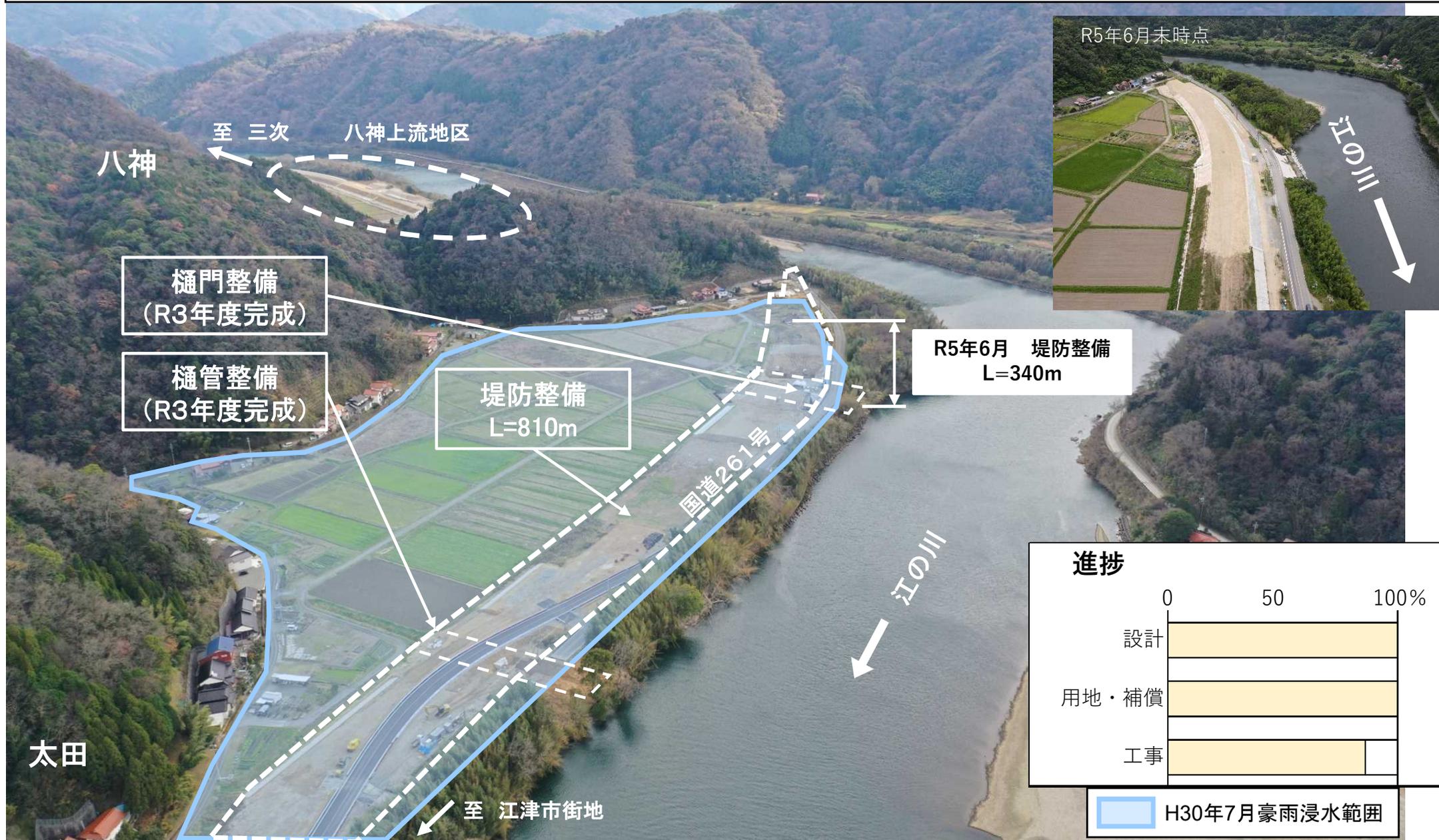
H30年7月洪水(写真②)



R4年3月撮影

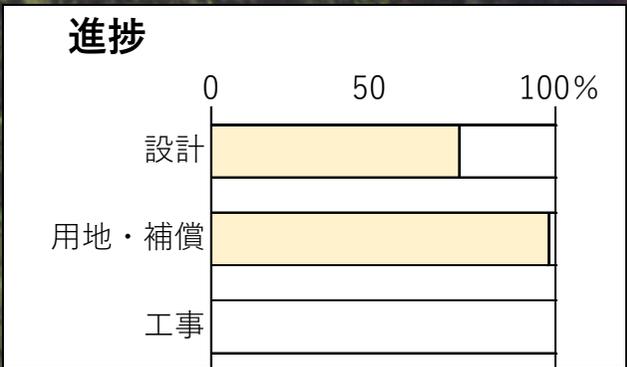
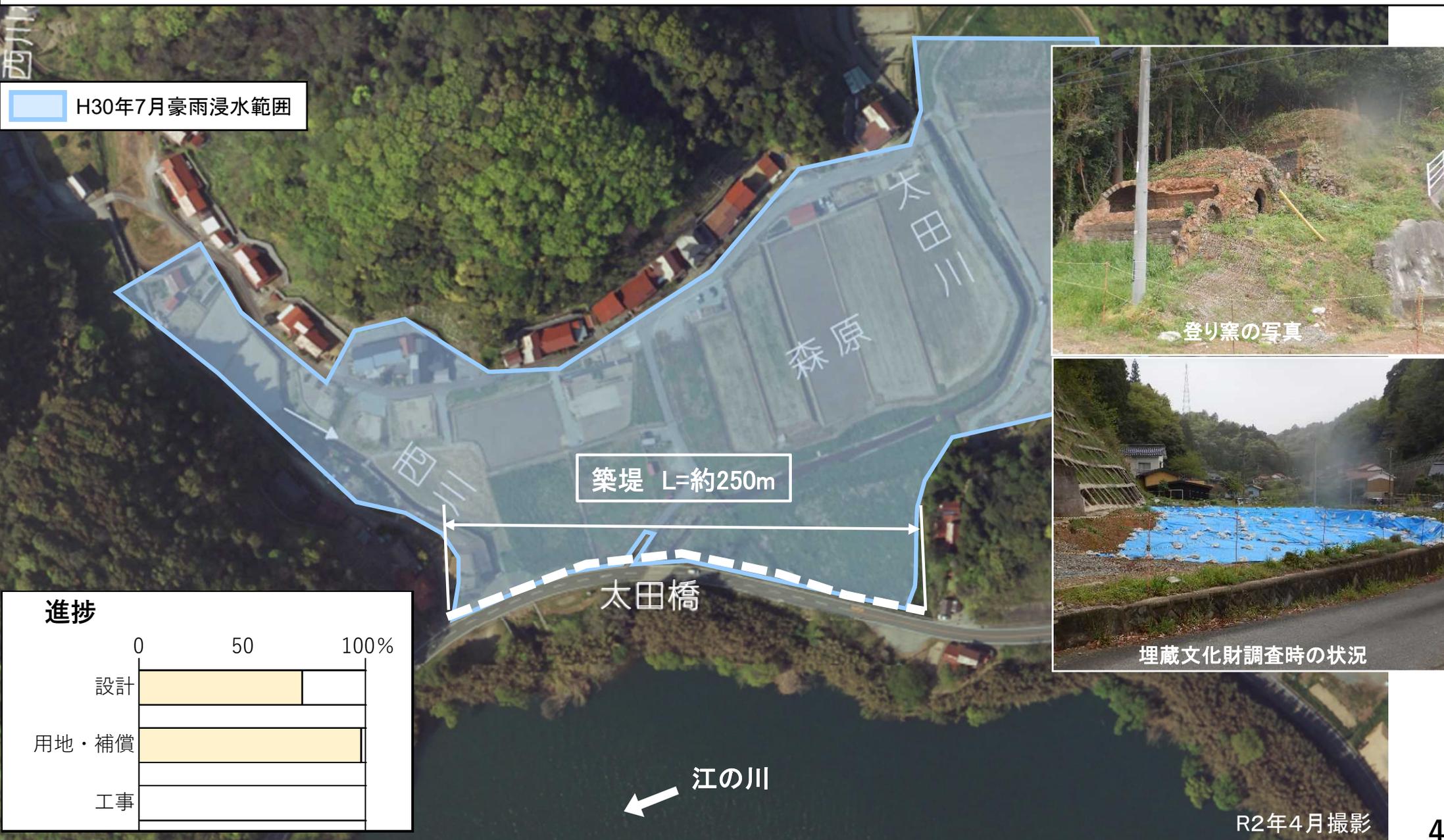
八神(下流)【築堤】

- 八神地区(八神下流地区)については、平成28年度より事業(用地買収)に着手。
- 令和5年6月に堤防約340m整備し、整備延長810mのうち約80%完成。



八神(太田)【築堤】

- 八神地区(太田地区)については、平成28年度より事業(用地買収)に着手。
- 令和5年度は、用地買収完了箇所では埋蔵文化財発掘調査を実施。



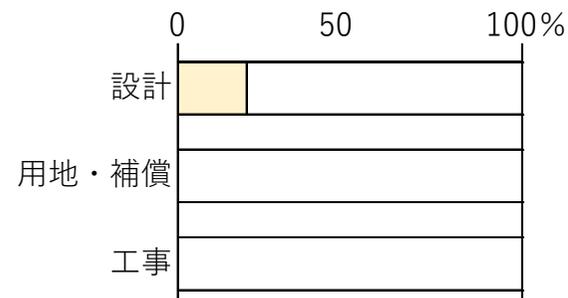
田野・赤栗【輪中堤・防災集団移転・家屋個別移転】

- 宅地嵩上げ及び輪中堤による浸水対策。
- 水害や土砂災害の危険を回避した安全な場所への地区内外への移転
- R5年度は、設計(堤防)を実施し、用地幅杭設置を予定。

R3年2月撮影



進捗



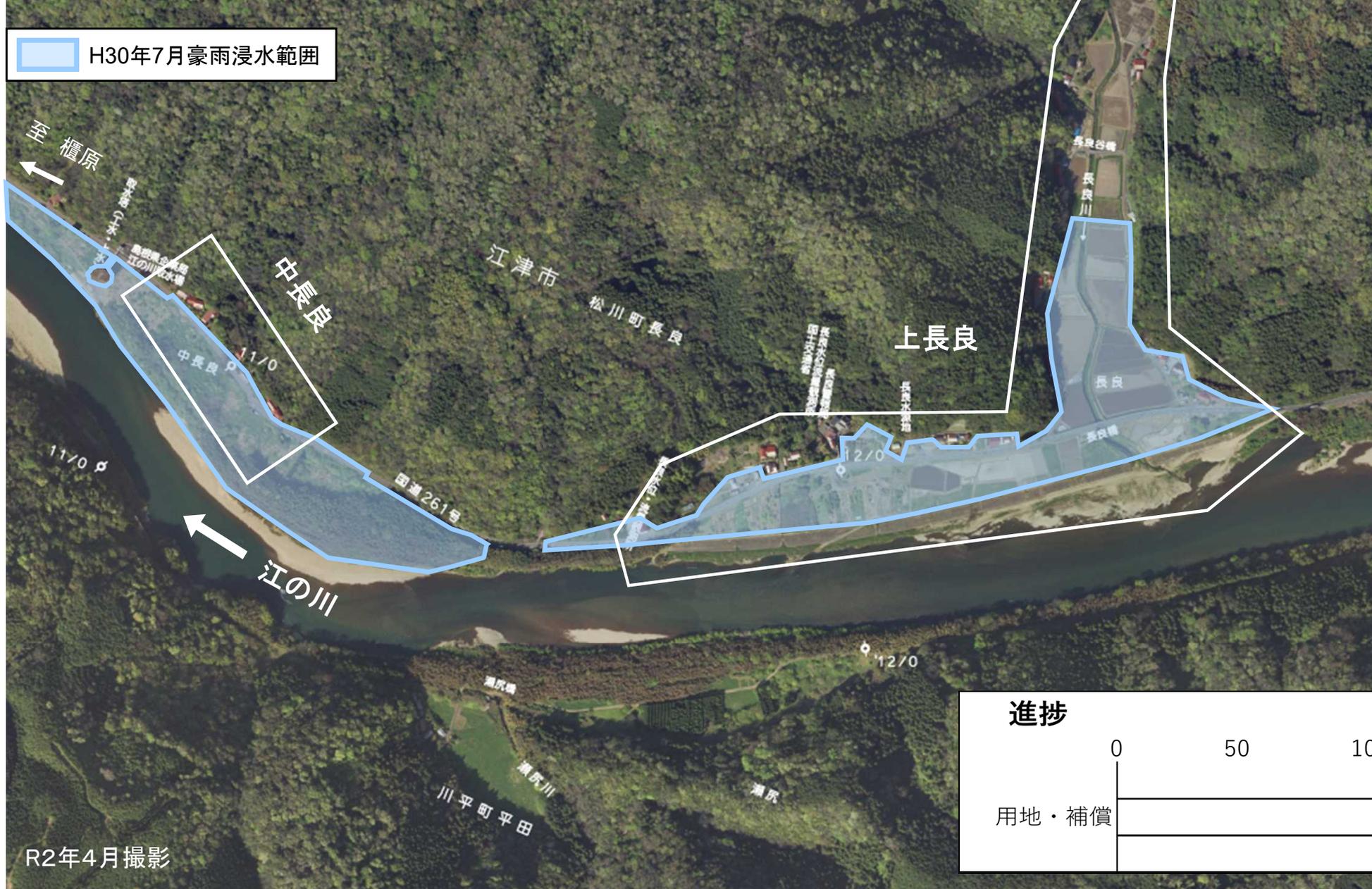
H30年7月豪雨浸水範囲

江の川 →

至 赤栗

長良【家屋個別移転・防災集団移転】

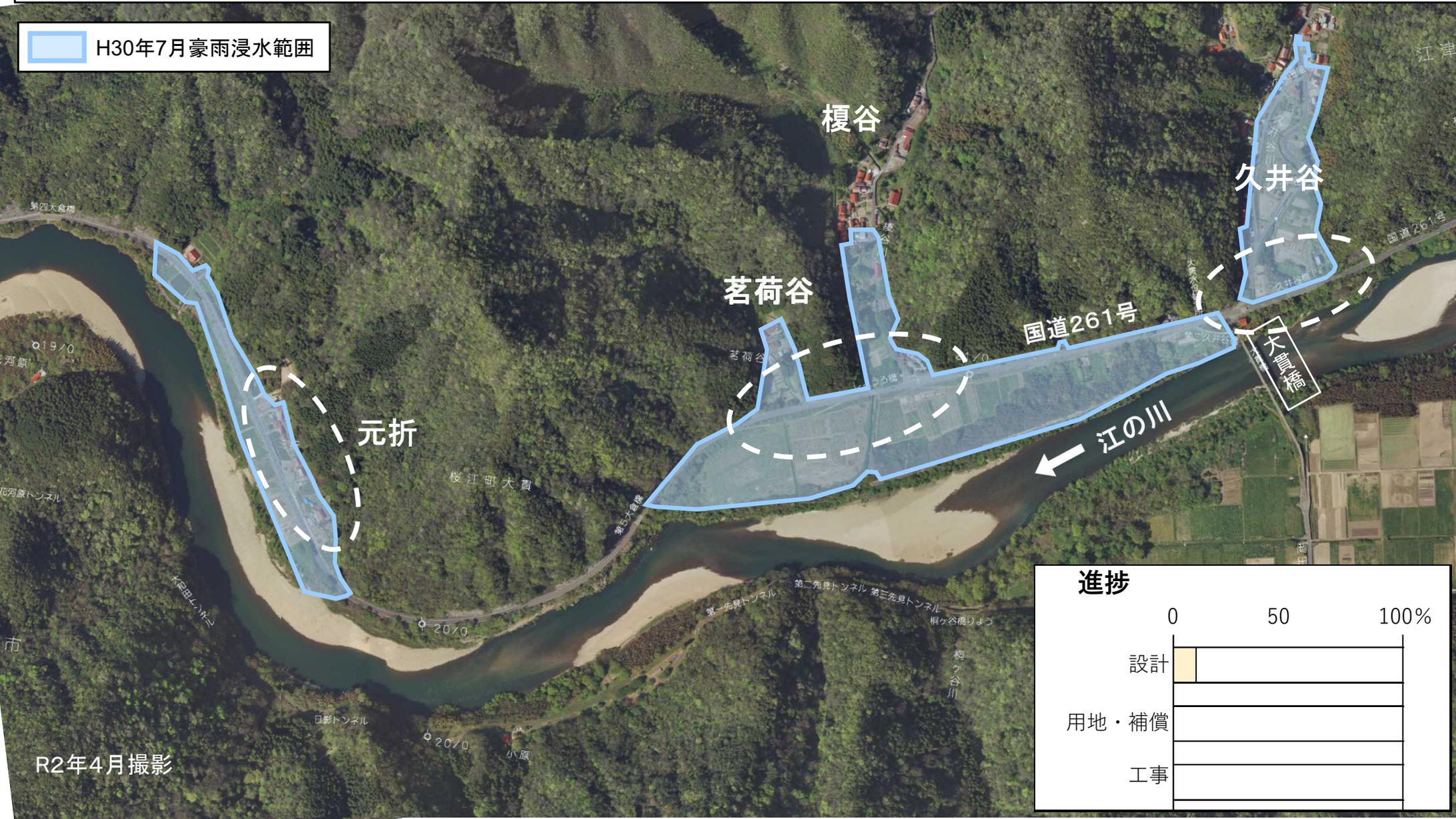
- 水害や土砂災害の危険を回避した安全な場所への地区外への移転
- R5年度は、移転のための用地調査を実施。



久井谷・榎谷・元折【築堤、家屋個別移転】

- 堤防整備による浸水対策(久井谷・榎谷)。
- 水害の危険を回避した安全な場所への地区外への移転(元折)。
- 令和5年度は、設計(堤防)を実施。

 H30年7月豪雨浸水範囲

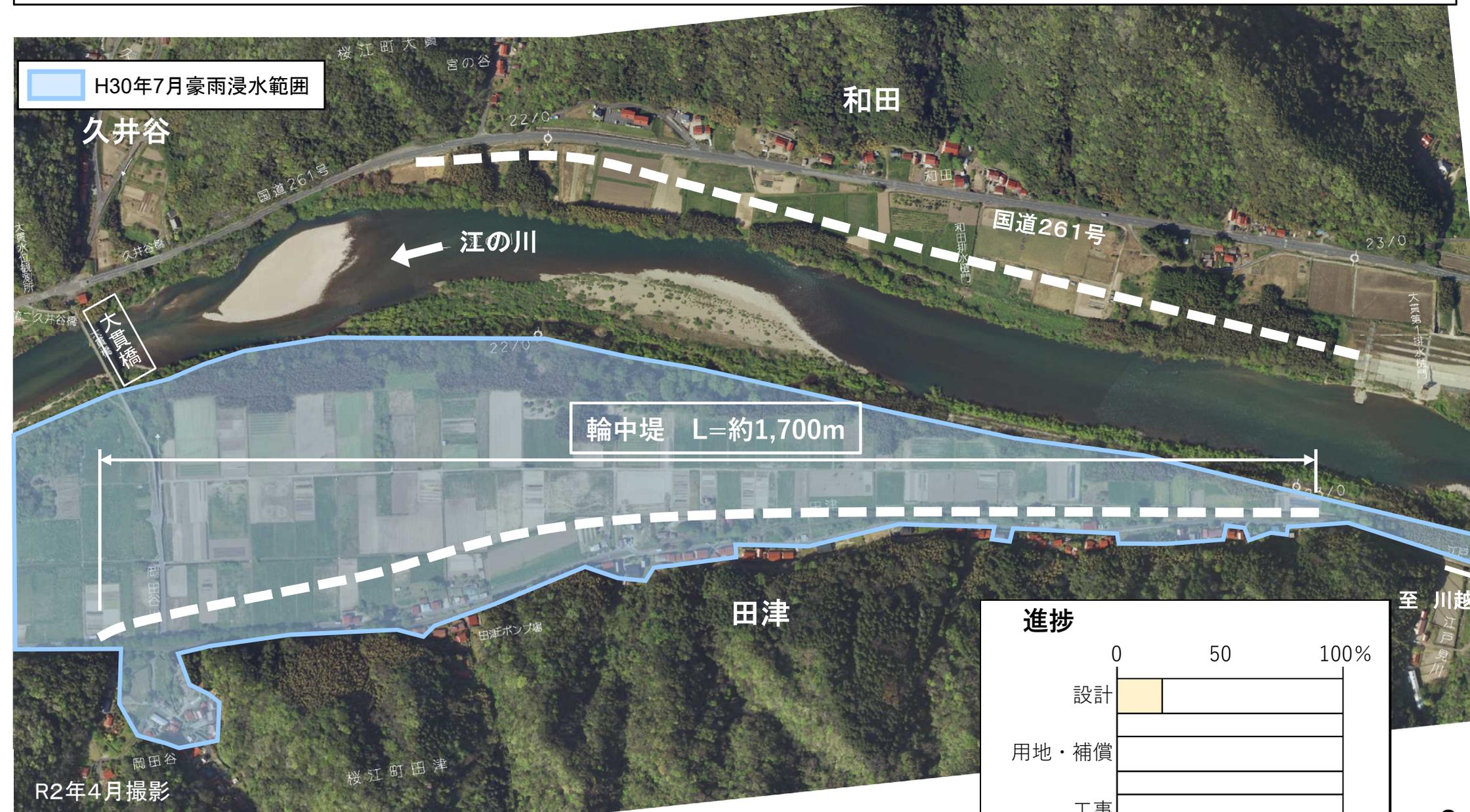


進捗		0	50	100%
設計				
用地・補償				
工事				

R2年4月撮影

田津【輪中堤】

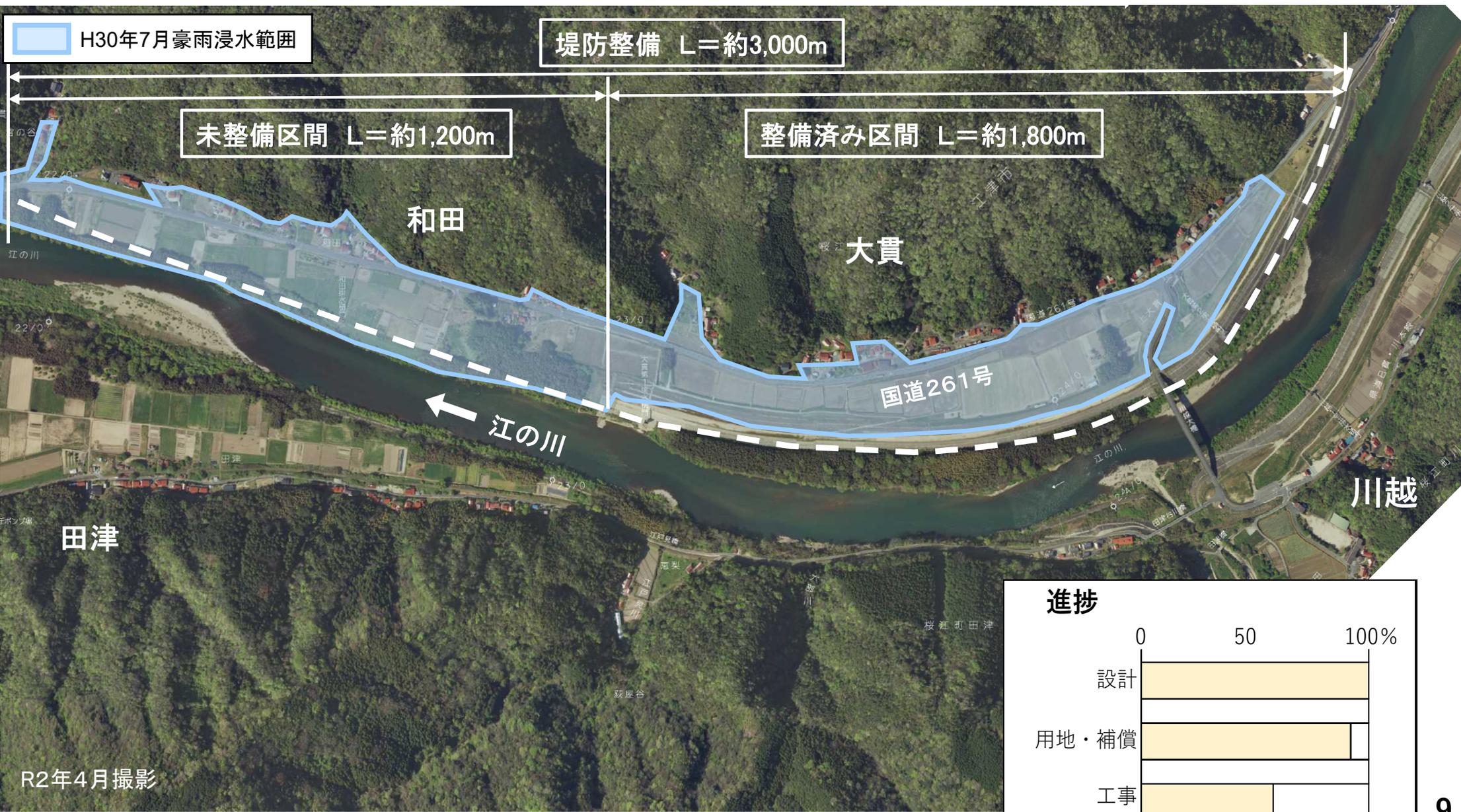
- 輪中堤による浸水対策。
- 令和5年度は、設計(堤防)を実施し、用地幅杭設置を予定。



進捗	0	50	100%
設計	[Progress bar showing approximately 25% completion]		
用地・補償	[Progress bar showing 0% completion]		
工事	[Progress bar showing 0% completion]		

大貫・和田【築堤】

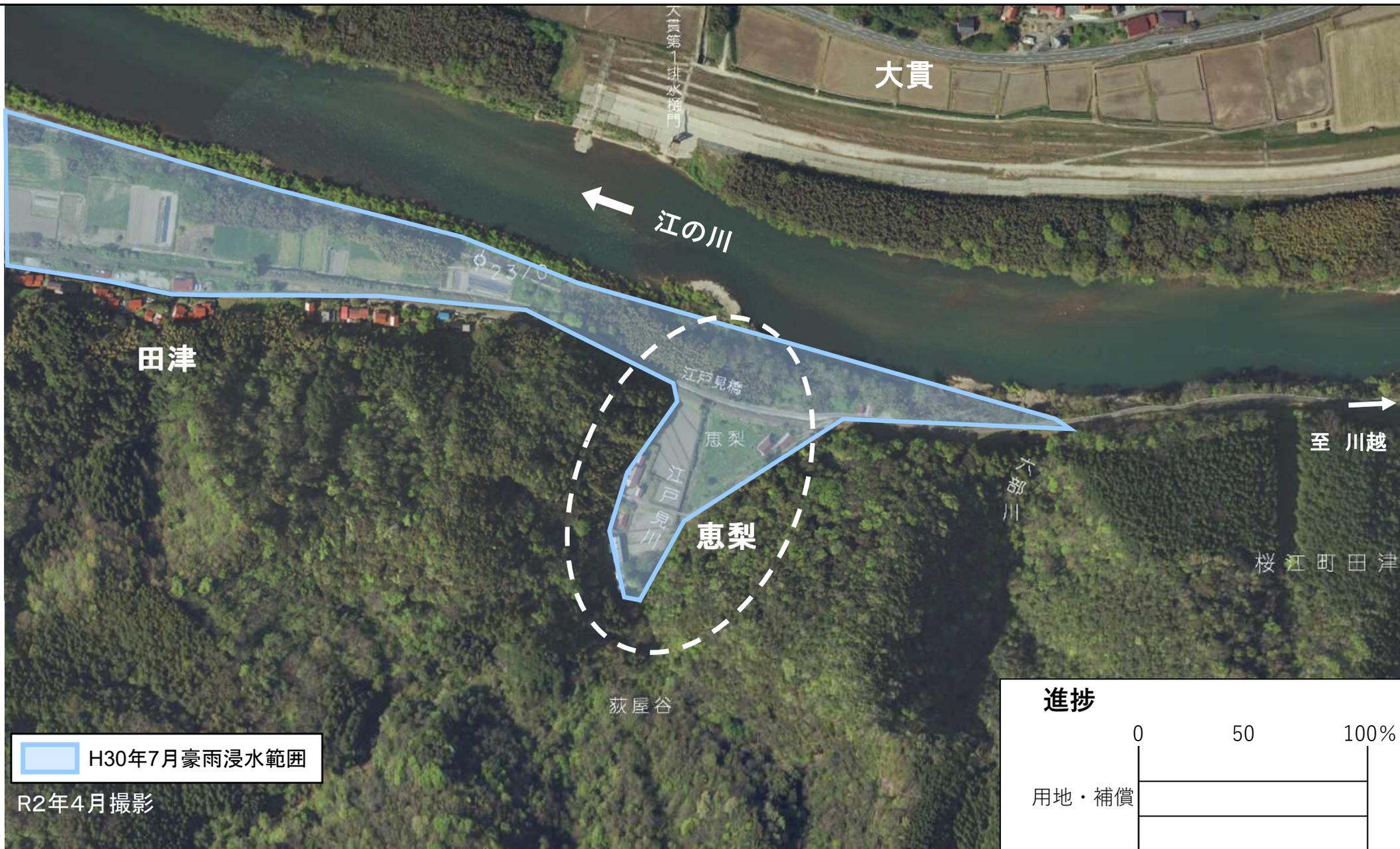
- 堤防整備による浸水対策。
- 令和5年度は、昨年に引き続き約220m工事を施工。



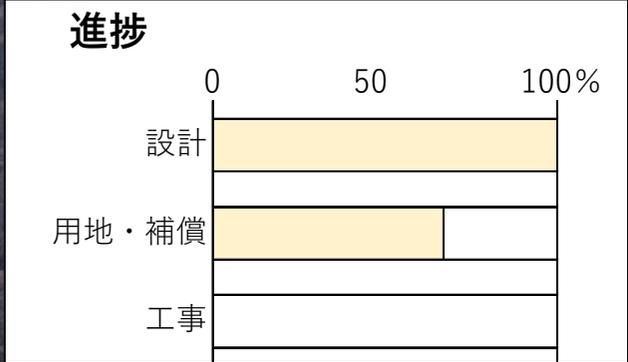
進捗	0	50	100%
設計	[Progress bar from 0 to 100%]		
用地・補償	[Progress bar from 0 to approximately 80%]		
工事	[Progress bar from 0 to approximately 30%]		

恵梨【家屋個別移転】

- 水害の危険を回避した安全な場所への地区外への移転。
- 令和5年度は、用地調査を予定。



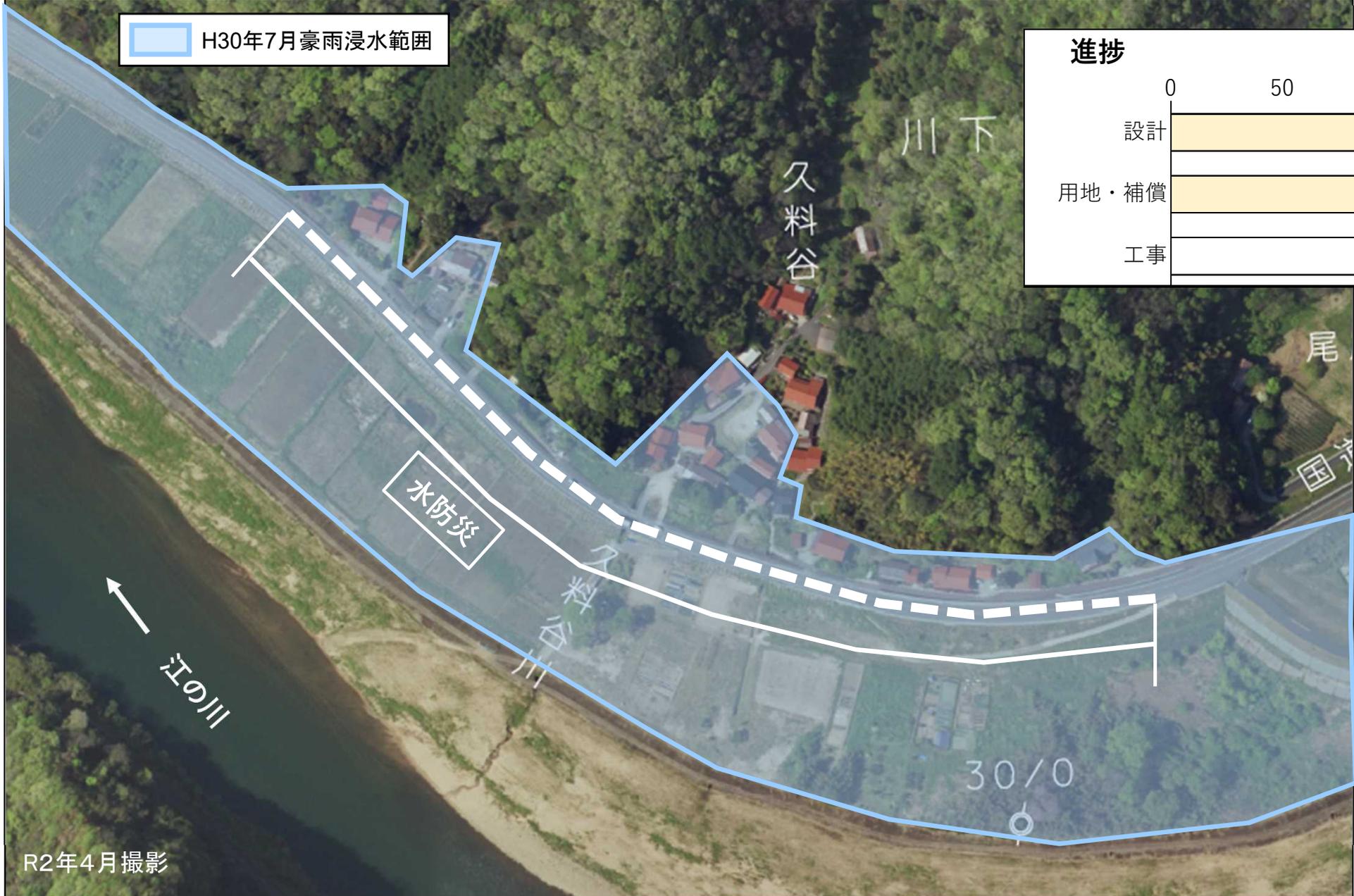
- 平成元年度に事業着手し、本川上流側の築堤は平成24年度に実施。
- 平成31年度に支川田津谷川の整備に着手し、令和5年度は、用地買収を実施中。



H30年7月豪雨浸水範囲

瀬尻・久料谷【宅地嵩上げ】

- 宅地の嵩上げによる浸水対策。
- 令和4年度から用地調査に着手。令和5年度は、用地買収及び迂回路工事に着手予定。

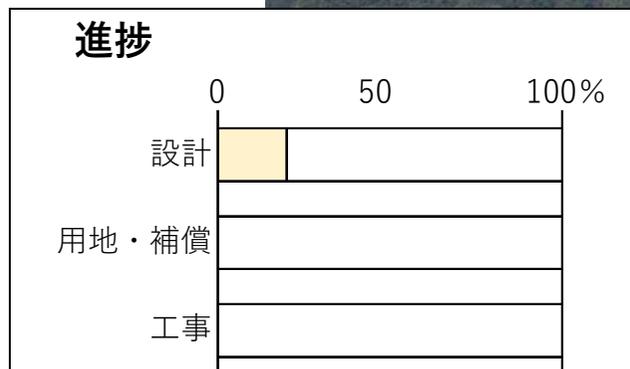


谷【宅地集約・宅地嵩上げ】

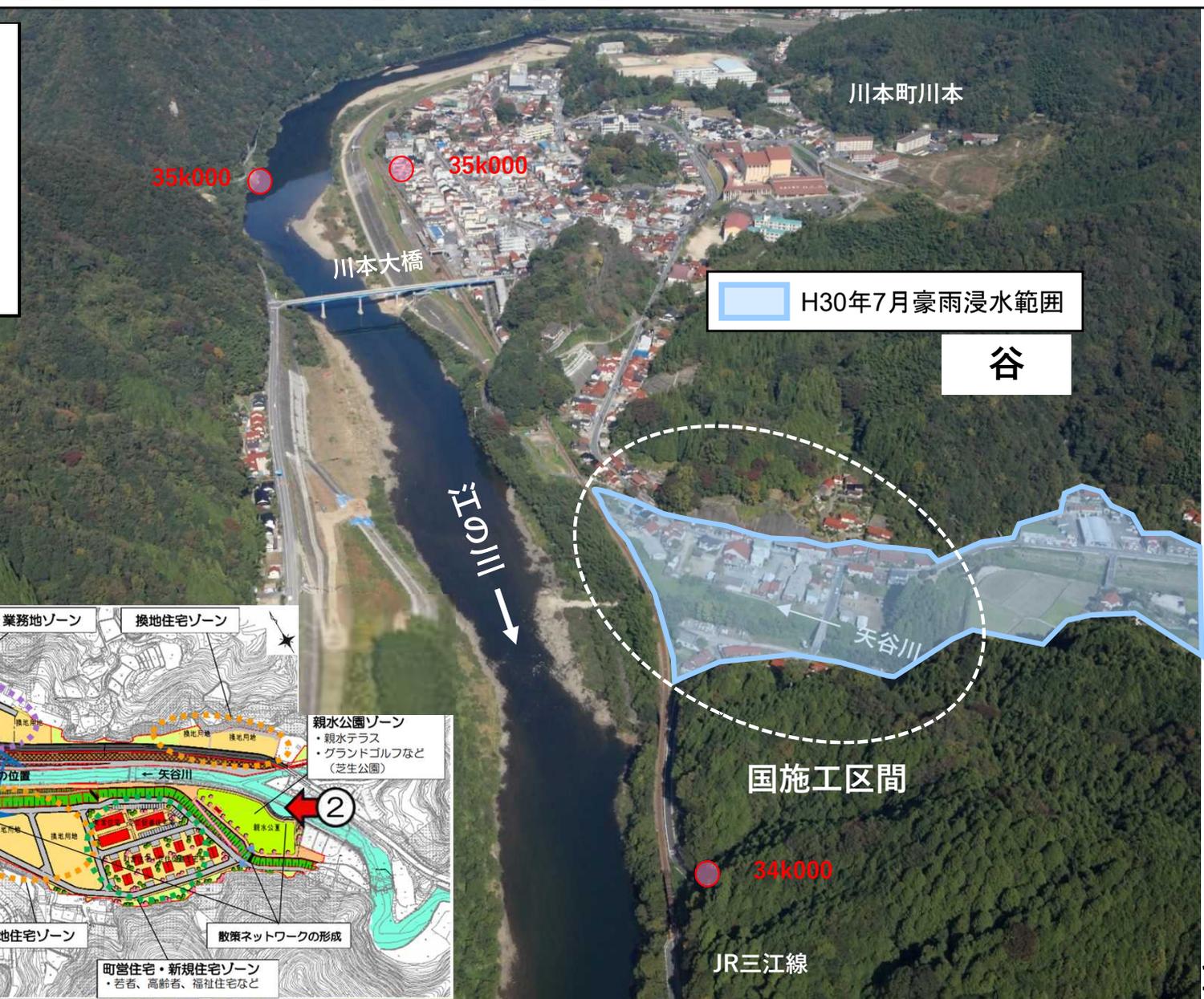
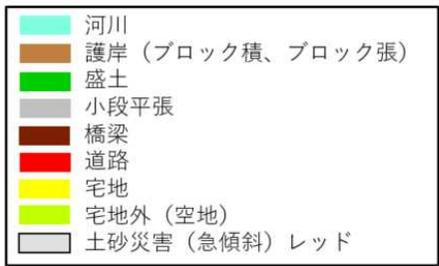
➤ 川本町の『まちづくり計画』を踏まえ、支川矢谷川上流まで、宅地集約・宅地嵩上げによる浸水対策。

(矢谷川下流側:国施工、矢谷川上流側:県施工)

➤ 令和5年度は、地質調査や設計(宅地嵩上げ)を実施中。用地調査を実施予定。

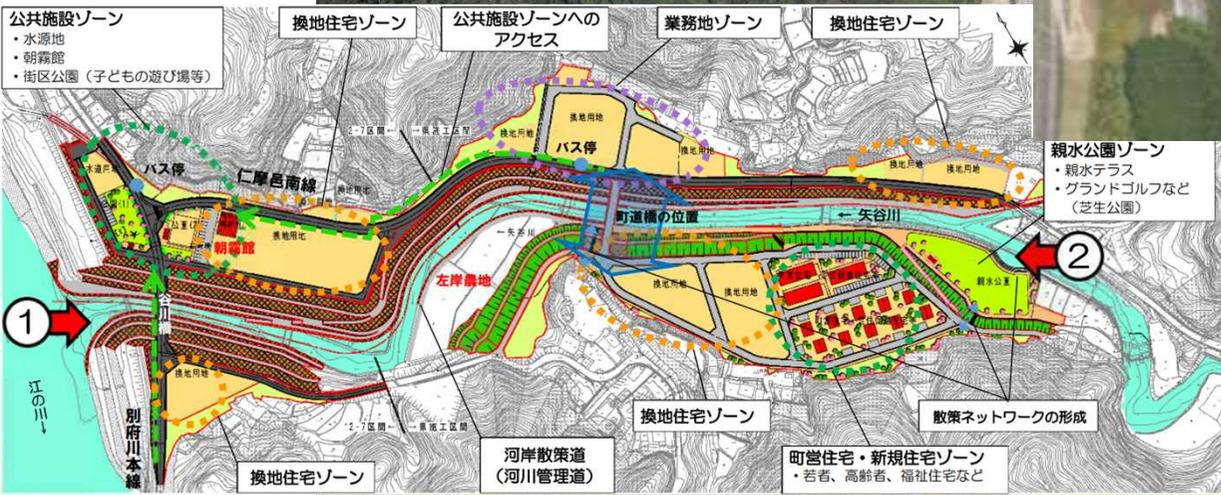


凡例



H30年7月豪雨浸水範囲

谷



君谷湊【家屋個別移転・防災集団移転】

- 水害や土砂災害の危険を回避した安全な場所への地区内への移転。
- 令和5年度は、用地調査を実施。

■ H30年7月豪雨浸水範囲



進捗		0	50	100%
用地・補償	用地			
	補償			

R2年4月撮影

- 堤防整備による浸水対策。
- 令和5年度は、用地買収を実施中。

